

富 山 県 の 下 水 道

令 和 8 年 3 月

は　じ　め　に

富山県では、県内全ての地域で下水道や合併処理浄化槽等の整備を進めていくために、全国に先駆けて「全県域下水道化構想（平成２年度）」を策定し、県と市町村が一体となり積極的に下水道整備を進めてきました。

この結果、下水道処理人口普及率は、平成 14 年度には全国平均の 65％に達し、令和 6 年度末には 87.9％（全国平均 81.4％、全国第 8 位）となり、これまでの取組みに一定の成果が得られたところです。

一方で人口減少など社会状況の変化、下水道施設の老朽化の進展、厳しい財政状況など下水道を取り巻く状況は大きく変化しています。このため、2018（平成 30）年 9 月に 2026（令和 8）年度までの整備の指針となる「富山県全県域下水道ビジョン 2018」を策定しており、引き続き市町村と力を合わせて、残る未普及地域の整備、施設の長寿命化対策や処理場の統廃合などを計画的に進め、水質保全と快適な生活環境の確保に取り組んでいくこととしています。

また、近年、局所的な豪雨が頻発し、市街地をはじめとして多くの浸水被害が発生しています。このため、雨水を排除するための雨水管きょや雨水貯留施設などの整備が急務となるなど、下水道は現代社会において不可欠なライフラインとしてより一層の整備が求められています。

この冊子は、本県の下水道事業の現状を紹介するとともに、下水道の種類、法手続、財源等について幅広く掲載しております。

下水道事業への理解を深めていただく一助となれば誠に幸いに存じます。

令和 8 年 3 月

富山県土木部都市計画課

目 次

第1章 概論

1 下水道の役割と種類	1
2 富山県の下水道のあゆみ	3
3 富山県の汚水処理及び下水道処理人口普及状況	7
4 全国の汚水処理及び下水道処理人口普及状況	9

第2章 下水道の計画

1 主要な計画	1 3
2 富山県総合計画「元気とやま創造計画」	1 4
3 流域別下水道整備総合計画	1 5
4 富山県全県域下水道ビジョン2018	1 9
5 富山県汚水処理広域化・共同化計画	2 1
6 下水汚泥処理基本計画	2 2
7 富山県流域下水道事業経営戦略	2 3

第3章 特色ある とやまの下水道

1 新世代下水道支援事業	2 4
2 これまで実施したモデル事業	2 6
3 下水道事業の柔軟かつ機動的対応（フレックスプラン）	3 0
4 小矢部川流域下水汚泥処理事業	3 0
5 汚水処理施設共同整備事業（M I C S事業）	3 1
6 汚水処理施設連携整備事業	3 1
7 下水道長寿命化計画	3 1
8 下水道ストックマネジメント計画	3 3
9 その他のとやまの下水道事業における工夫・アイデア事例等	3 3

第4章 下水道事業の財政

1 財源の構成	4 4
---------------	-----

第5章 下水道事業の広報活動

1 下水道事業のP R	4 6
2 下水道処理場施設見学者数	5 1
3 移動下水道教室	5 1

資 料 編

第1章 下水道事業の計画概要及び整備状況

1 流域下水道	5 2
2 公共下水道、特定環境保全公共下水道	6 4
3 主な雨水幹線	9 2
4 都市下水路	9 8

第2章 下水道事業費

1 年度別下水道事業費の推移	1 0 4
2 下水道事業費	1 0 6

第3章 下水道事業の財政

1 建設事業の財源状況	1 0 8
2 受益者負担金	1 0 9
3 下水道使用料	1 1 1
4 流域下水道維持管理負担金	1 1 4
5 流域下水道維持管理費の推移	1 1 5
6 流域下水道元利償還金の推移	1 1 5
7 公共下水道経営状況	1 1 6

第4章 維持管理状況

1 水洗化	1 1 7
2 処理場	1 1 9
3 ポンプ場及び雨水貯留施設	1 2 1
4 水質基準	1 2 4
5 下水汚泥の処理処分状況	1 2 6

第5章 下水道事業執行体制

1 国の機構	1 2 7
2 富山県の機構	1 2 8
3 公益財団法人富山県下水道公社の機構	1 2 9
4 市町村の機構	1 3 0

(参考資料) 市町村別汚水処理人口普及率	1 3 1
----------------------------	-------